

ありのままの 輝きを認めて

3 すべての人に
健康と福祉を



障がいの有無にかかわらず、ともに認め合い支え合える社会の実現へ。
私たちにできることは何かを考えてみませんか。



- 1 同じ重さになるように計量します。
- 2 3 重なり具合を調整しながら袋詰め。
- 4 得意な絵を生かして、色彩豊かなアイシング。

親たちの希望を形に
今から約20年前、福祉の向上を目指す活動をしていたメンバーの

ました。震災後に、現在の地に移転しました。

愛

らしいラッピングの焼菓子が並んでいるのは、下手綱の「はっぴい・べる」。平成19年4月に特定非営利活動法人として開設された障がい福祉サービス事業所です。当初は本町の空き店舗を改装し、5種類のクッキーからスタート。震災後に、現在の地に移転しました。

地域との交流や 社会貢献を目指して



特定非営利活動法人NPOウィッシュ
はっぴい・べる
理事長兼所長 鈴木 今朝美さん

一人だった鈴木今朝美さん(特定非営利活動法人NPOウィッシュ理事長)。会合の中で「障がいのある子が学校卒業後に家から通うことができる福祉サービス事業所があれば」という声が上がりました。

鈴木さんは、勤めていた会社を退職し、事業所設立に向けて有志の親たちと動き出しました。不安と希望が交じったゼロからの出発でしたが、困難を乗り越えて特定非営利活動法人化へ。4月には設立15周年を迎えます。

現在は、クッキーやスコーン、シフォンケーキなどを製造・包装・販売。農場「はっぴいふあーむ」での野菜や薪づくり、内職などを行っています。

一人一人の個性を認め、生きがいにつながるサポートと社会貢献に取り組んでいます。

分け隔てなく みんなで助け合う

全 国障がい者スポーツ大会（障がいの者（国体）で卓球の県代表選手に選ばれた選手が練習しているチーム「ゆづあじ」。毎週日曜日の午後、市民体育館で楽しみながら卓球をしています。

メンバーは、知的障がいや聴覚障がいのある社会人、ボランティアでサポートしている特別支援学校教諭や中・高生ら約20人。マネージャーの役割を担っているのが渡邊光史さん（高萩市地域自立支援協議会副会長）です。



細かい内職作業を真剣なまなざしで



プレゼント
裏表紙P20へ

はっぴい・べる



住所 下手綱1480-7 ☎ 22-2999
営業時間 9:00 ~ 17:30
定休日 第2・4土・日・祝日

勤務先の社会貢献の一環として北茨城特別支援学校とつながりがあった渡邊さん。障がいのある子たちの練習に卓球を始めたばかりの息子さんを連れて行ったのがきっかけでした。

渡邊さん自身は卓球をせず、ボール拾いや練習場所の調整、ときとして障がいのあるメンバーの悩みなどの相談に乗っています。

障がいのある人と健常者の架け橋に

卓球の上手い下手、障がいのあるなしに関わらず、卓球を教え合ったり、みんなで片付けをしたりするのが当たり前。分け隔てなく、ごく自然に過ごしています。

「障がいのある人と健常者の架け橋になりたい」と渡邊さん。メンバーの素直さに元気をもらいながら活動をしています。



高萩市地域自立支援協議会
副会長 渡邊 光史さん

